



## 2021年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年8月7日

上場会社名 中越パルプ工業株式会社  
 コード番号 3877 URL <http://www.chuetsu-pulp.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 植松 久  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 秋永 吉男

TEL 0766-26-2404

四半期報告書提出予定日 2020年8月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	18,585	20.6	1,189		1,179		1,178	
2020年3月期第1四半期	23,409	6.0	582		586		504	

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 1,075百万円 ( %) 2020年3月期第1四半期 777百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	88.28	
2020年3月期第1四半期	37.81	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第1四半期	114,084	47,054	41.2	3,520.97
2020年3月期	120,833	48,464	40.1	3,626.47

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 47,008百万円 2020年3月期 48,417百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		25.00		25.00	50.00
2021年3月期					
2021年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2021年3月期の配当予想については現時点で業績の予想が困難なため未定としております。今後、業績予想が可能となった段階で速やかに公表いたします。

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大により、現時点で合理的な業績予想の算定を行うことが困難なことから、未定としております。今後、合理的な予想が可能となった段階で速やかに公表致します。

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	13,354,688 株	2020年3月期	13,354,688 株
期末自己株式数	2021年3月期1Q	3,615 株	2020年3月期	3,611 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	13,351,074 株	2020年3月期1Q	13,351,569 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

2021年3月期の業績予想等につきましては、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大により、現時点で合理的な業績予想の算定を行うことが困難なことから、未定としております。今後、合理的な予想が可能となった段階で速やかに公表致します。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書 .....	6
四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報) .....	8
(重要な後発事象) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

紙パルプ業界を取り巻く環境は、電子媒体へのシフトや少子・高齢化による構造的問題による需要の漸減に加え、世界的な新型コロナウイルス感染拡大での景気減速による紙需要の減少もあり、非常に厳しい情勢が続いております。

当社グループでは、いかなる情勢の変化にも対応し、リスクを吸収できるしなやかな企業グループの基盤を構築するため、中期3ヶ年計画『フォワード304』を策定し、2020年度末に営業利益30億円、ROE 4%の収益基盤の確立に向けた取り組みを継続しております。しかしながら、当第1四半期連結累計期間の業績は、新型コロナウイルス感染拡大による景気減速の影響が大きく、前年同四半期に比べ、売上高は20.6%減の18,585百万円、営業損失は1,189百万円（前年同四半期は582百万円の連結営業損失）となりました。

このような状況下、当社グループは、需要減退による工場の稼働率低下への対応としてグループ事業領域の再構築を強力に推し進めるとともに、不要不急の支出削減に取り組んでおります。また、新規事業への取組として、当社高岡工場内に、脱プラスチック社会の実現に向け、新複合素材マップカ工場を2020年度内の稼働に向けて建設中であります。さらに、当社高岡工場内に高機能CNFパイロットプラントの建設を予定しております。高付加価値な製品を安定的に生産する体制を整備するとともに、新規事業分野の開拓を積極的に展開してまいります。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は以下のとおりとなりました。

連結売上高	18,585 百万円	(前年同四半期比 20.6%減)
連結営業損失	1,189 百万円	(前年同四半期は 582 百万円の連結営業損失)
連結経常損失	1,179 百万円	(前年同四半期は 586 百万円の連結経常損失)
親会社株主に帰属する四半期純損失	1,178 百万円	(前年同四半期は 504 百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失)

## (紙・パルプ製造事業)

## ◎ 新聞用紙

新聞用紙の販売につきましては、新聞各社の発行部数の減少と広告減が影響した頁数の減少に歯止めがかからない状況が続いており、数量・金額ともに前年を下回りました。

## ◎ 印刷用紙

印刷用紙の販売につきましては、紙媒体から電子媒体へのシフト等により構造的な国内需要の漸減傾向が続く中、更に大幅な需要の減少により販売数量は減少し、数量・金額ともに前年を下回りました。

## ◎ 包装用紙

包装用紙の販売につきましては、自動車関連・手提げ袋などの需要減少の影響を受けて国内販売量は前年を下回り、金額も前年を下回りました。

## ◎ 特殊紙・板紙及び加工品等

特殊紙・板紙及び加工品等の販売につきましては、壁紙では堅調に推移しましたが、板紙・加工原紙の需要減少により、数量・金額ともに前年を下回りました。

## ◎ パルプ

パルプの販売につきましては、世界的なパルプ市況の軟化もあり、数量・金額とも前年を下回りました。これらにより、当事業の業績は以下のとおりとなりました。

連結売上高	15,926 百万円	(前年同四半期比 22.6%減)
連結営業損失	1,461 百万円	(前年同四半期は 729 百万円の連結営業損失)

## (発電事業)

発電事業につきましては、安定操業に努めたことや、昨年度は当社生産本部二塚製造部において隔年で行っているボイラーの定期検査がありましたが、今年度は定期検査がなかった影響もあり増収・増益となりました。これらにより、当事業の業績は以下のとおりとなりました。

連結売上高	1,699百万円	(前年同四半期比 3.3%増)
連結営業利益	297百万円	(前年同四半期比 44.0%増)

## (その他)

当社高岡工場において設備更新工事のための定期点検停止が前年と比較し長期間となったことで、紙断裁選別包装・運送事業等の紙・パルプ製造事業を補助する「その他事業」につきまして減収となりましたが、コスト削減に努め連結営業損失は縮小しました。

これらにより、当事業の業績は以下のとおりとなりました。

連結売上高	4,036百万円	(前年同四半期比 12.1%減)
連結営業損失	59百万円	(前年同四半期は86百万円の連結営業損失)

## (2) 財政状態に関する説明

## (総資産)

現金及び預金が3,430百万円、売上高の減少により受取手形及び売掛金が3,750百万円減少したことなどにより、総資産は前連結会計年度末に比べて5.6%減少し、114,084百万円となりました。

## (負債)

金融機関からの借入金が502百万円、工場の操業度低下により支払手形及び買掛金が4,311百万円減少したことなどにより、負債合計は前連結会計年度末に比べて7.4%減少し、67,029百万円となりました。

## (純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて2.9%減少し、47,054百万円となりました。これは主として、配当金の支払い333百万円、親会社株主に帰属する四半期純損失1,178百万円により利益剰余金が1,512百万円減少したことによります。自己資本比率は前年度末とくらべて1.1ポイント増加し、41.2%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大により、現時点で合理的な業績予想の算定を行うことが困難なことから、未定としております。今後、合理的な予想が可能となった段階で速やかに公表致します。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,222	3,791
受取手形及び売掛金	20,972	17,222
商品及び製品	10,597	9,775
仕掛品	477	447
原材料及び貯蔵品	5,783	6,650
その他	2,919	3,233
貸倒引当金	△3	△2
流動資産合計	47,970	41,117
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	50,487	50,458
減価償却累計額	△33,675	△33,848
建物及び構築物（純額）	16,811	16,610
機械装置及び運搬具	240,212	239,494
減価償却累計額	△210,852	△211,136
機械装置及び運搬具（純額）	29,359	28,357
その他	13,338	14,519
減価償却累計額	△2,890	△2,905
その他（純額）	10,447	11,613
有形固定資産合計	56,618	56,581
無形固定資産		
その他	274	261
無形固定資産合計	274	261
投資その他の資産		
投資有価証券	7,295	7,436
その他	8,781	8,762
貸倒引当金	△107	△75
投資その他の資産合計	15,969	16,123
固定資産合計	72,862	72,966
資産合計	120,833	114,084

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,764	10,452
短期借入金	32,850	33,265
未払法人税等	450	83
賞与引当金	477	183
その他	4,332	4,397
流動負債合計	52,875	48,382
固定負債		
長期借入金	13,864	12,947
関係会社事業損失引当金	51	50
退職給付に係る負債	5,429	5,497
その他	147	151
固定負債合計	19,493	18,647
負債合計	72,368	67,029
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,864	18,864
資本剰余金	16,253	16,253
利益剰余金	13,315	11,803
自己株式	△7	△7
株主資本合計	48,426	46,913
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	385	497
為替換算調整勘定	△48	△63
退職給付に係る調整累計額	△345	△338
その他の包括利益累計額合計	△8	94
非支配株主持分	47	46
純資産合計	48,464	47,054
負債純資産合計	120,833	114,084

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
売上高	23,409	18,585
売上原価	20,135	16,286
売上総利益	3,274	2,299
販売費及び一般管理費		
販売手数料	1,300	1,071
運搬費	1,356	1,183
保管費	383	408
その他	816	824
販売費及び一般管理費合計	3,857	3,488
営業損失(△)	△582	△1,189
営業外収益		
受取利息	24	21
受取配当金	70	72
持分法による投資利益	1	13
その他	31	9
営業外収益合計	128	116
営業外費用		
支払利息	56	56
為替差損	46	24
その他	29	25
営業外費用合計	132	107
経常損失(△)	△586	△1,179
特別利益		
固定資産売却益	50	1
特別利益合計	50	1
特別損失		
固定資産除却損	180	18
特別退職金	3	14
その他	0	0
特別損失合計	184	32
税金等調整前四半期純損失(△)	△720	△1,210
法人税、住民税及び事業税	18	20
法人税等調整額	△234	△51
法人税等合計	△215	△31
四半期純損失(△)	△504	△1,179
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	△1
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△504	△1,178



四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純損失(△)	△504	△1,179
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△265	96
退職給付に係る調整額	5	5
持分法適用会社に対する持分相当額	△13	1
その他の包括利益合計	△272	103
四半期包括利益	△777	△1,075
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△777	△1,074
非支配株主に係る四半期包括利益	△0	△1

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

## I 前第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	紙・パルプ 製造事業	発電事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	19,825	1,644	21,469	1,940	23,409
セグメント間の内部 売上高又は振替高	741	—	741	2,651	3,393
計	20,567	1,644	22,211	4,592	26,803
セグメント利益 又は損失(△)	△729	206	△523	△86	△609

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ナノフォレスト事業、紙加工品製造事業、運送事業、設備設計施工・修理事業、原材料事業、紙断裁選別包装事業等を含んでおります。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益又は損失(△)	金額
報告セグメント計	△523
「その他」の区分の利益	△86
セグメント間取引消去	19
棚卸資産の調整額	3
その他の調整額	3
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△582

## Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	紙・パルプ 製造事業	発電事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	15,251	1,699	16,950	1,634	18,585
セグメント間の内部 売上高又は振替高	675	—	675	2,401	3,076
計	15,926	1,699	17,626	4,036	21,662
セグメント利益 又は損失(△)	△1,461	297	△1,164	△59	△1,223

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ナノフォレスト事業、紙加工品製造事業、運送事業、設備設計施工・修理事業、原材料事業、紙断裁選別包装事業、マップカ事業等を含んでおります。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益又は損失(△)	金額
報告セグメント計	△1,164
「その他」の区分の利益	△59
セグメント間取引消去	20
棚卸資産の調整額	10
その他の調整額	3
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△1,189

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。